

報道関係各位

2019年11月25日

小型オフロード消防車 Red Ladybug

「German Design Award 2020(ドイツデザイン賞 2020)」にて「Winner 賞」受賞

株式会社モリタホールディングス

当社(本社:大阪・東京、代表取締役:尾形和美、東証1部)と、当社の連結子会社である株式会社モリタ(本社:兵庫・東京、代表取締役:尾形和美)及び株式会社モリタテクノス(本社:兵庫、代表取締役:中川茂)が、川崎重工業株式会社(本社:東京、代表取締役社長執行役員:金花芳則、東証1部)のご協力のもと開発した「小型オフロード消防車 Red Ladybug(レッドレディバグ)」(販売元:株式会社モリタ)が、ドイツのデザイン賞「German Design Award 2020(ドイツデザイン賞 2020)」の、「Excellent Product Design カテゴリー」の「Utility Vehicles 部門」において「Winner 賞」を受賞いたしました。



■受賞製品「小型オフロード消防車 Red Ladybug(レッドレディバグ)」について

オフロードでの高い走破性を備え、一般の消防車では進入困難な瓦礫や土砂崩れ等の災害現場へ自走での進入が可能な消防車です。大型特殊自動車としてナンバーを取得できるため、公道走行が可能です。また、突発災害だけでなく「普段の消防活動」でも運用可能なオールラウンドの消防車です。ベース車両には高いオフロード能力と安定した乗心地を備えた川崎重工業株式会社の多用途四輪車「MULE PRO-FX(EPS)」を採用。3名乗車可能で円滑な消防活動に適しています。後部には積載重量 350kg の消防機能を搭載可能です。

■デザインに込めた思い

近年多発する突発災害。日本各地で地震災害、台風・ゲリラ豪雨による風水害、土砂災害、雪害、火山災害、山林火災が発生しています。全国の消防関係者様にヒアリングを行ったところ、近年増加する突発災害においては、通常の消防車はオンロード仕様のため、亀裂路面、土砂が流れ込んだ路面、浸水路、積雪路面では災害現場までの到達が困難であることが課題として露呈しまし

た。突発災害現場に到達困難という現実に向き合い、迅速に現場まで到達できる消防車を造り、一人でも多くの命を助けたいという強い思いから誕生した消防車です。地域の消防隊員すなわちヒーローが乗る消防車は、「この消防車が来たら助けてくれる」と感じて頂ける存在でありたいとの思いを込めてデザインしました。

■小型オフロード消防車 Red Ladybug 製品ページ

https://www.morita119.jp/fire_engine/special/redladybug/index.html

■German Design Award 2020 公式サイト

<https://www.german-design-award.com/en/the-winners/gallery/detail/27676-morita-red-ladybug.html>

■「German Design Award(ドイツデザイン賞)」とは

1953年に設立されたドイツデザイン評議会が主催する国際的に権威のあるデザイン賞です。世界各国の国際的なデザイン賞をすでに受賞した作品の中から、ドイツデザイン評議会の推薦を受けた作品がノミネートの条件となり、審査が非常に厳しいことから『賞の中の賞』と呼ばれています。小型オフロード消防車 Red Ladybug が 2018 年度グッドデザイン賞において「グッドデザイン・ベスト 100」を受賞したことから今回ノミネートされ、審査員による厳正な審査の結果、Red Ladybug に特に優秀な作品に贈られる「Winner 賞」が与えられました。



本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:森田

TEL:03-6400-3485